

クビアカツヤカミキリ

の情報提供に御協力ください

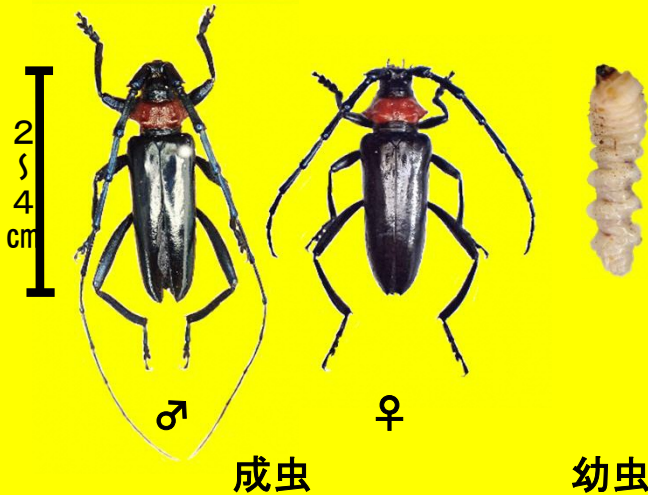
令和5年7月、大田原市内で**特定外来生物クビアカツヤカミキリ**の被害が確認されました。本種は幼虫が**モモ、スモモ、ウメ、サクラ**に寄生し、内部を食い荒らすことで、樹木は最終的に**枯れてしまいます**。

さらなる被害の拡大を防ぐために、皆さんからの情報提供が必要です。

写真を参考に成虫やフラス（幼虫のフンと木くず）を見つけた場合には、下記のお問合せ先まで御連絡下さい。

成虫の特徴

- ・全体に**光沢のある黒色で、胸部(クビの部分)が赤い**
- ・成虫は6月から8月に現れる
- ・捕まえると刺激臭を発することがある
- ・体長は2～4cm



クビアカツヤカミキリ（ほぼ実物大）



幼虫が寄生している樹木からは、**フラス（幼虫のフンと木くずが混ざったもの）**が排出されます。

フラスは、細長く連なって出てきます。

防除に関する詳細は

「クビアカツヤカミキリ防除対策マニュアル」をご覧ください。

栃木県 クビアカ 防除対策マニュアル



＜お問合せ先＞

大田原市生活環境課環境保全係

那須塩原市環境課環境保全係

那須町環境課環境保全係

栃木県県北環境森林事務所

栃木県那須農業振興事務所経営普及部

電話：0287-23-8775

電話：0287-62-7141

電話：0287-72-6940

電話：0287-23-6363(代)

電話：0287-22-2826

被害の例



赤茶色のフラスが株元に積もったサクラ(左)とモモ(右)



被害で枯死した公園のサクラ(上)と果樹園のモモ(下)

サクラの根元に落下したフラス

サクラの幹から排出されるフラス

クビアカツヤカミキリのフラスの特徴



木くずと幼虫の糞が固まって
かりんとう状となる



フラスの内容物にはノミで削ったような
薄い木くず片が含まれている



内容物(拡大)

★クビアカツヤカミキリを見つけたら

- ・裏面のお問い合わせ先に御連絡いただき、発見場所、発見日等をお伝えください。
- ・成虫は見つけたら踏みつぶす等して捕殺してください。

★可能であれば御協力いただきたいこと

- ・写真を撮影してください。(フラスの拡大写真や株元の様子が見える写真)
- ・木の幹で見つけた場合には、樹種をお知らせください。

—御注意—

イチジク、ツツジ類(ドウダンツツジなど)、カエデ(モミジ)類等については、クビアカツヤカミキリの寄生事例はありません。フラスが出ている場合は、在来カミキリムシによる被害と考えられます。



クビアカツヤカミキリは特定外来生物に指定され、**生きたままの運搬や飼育、販売等が禁止**されており、違反した場合には罰則があります。

県民の皆様へのお願い

- 1 外来種について、**よく知る**。
- 2 既に野外にいる外来種をこれ以上**増やさない**。
- 3 飼っている外来種を絶対に野外に**捨てない**。



栃木県